

スキトレ企画書

作成日： 2023年 07月 10日

校名： とふろう南校 企画者：作業療法士 吉川

活動名：さいころダンシング	
本活動の着眼点	
ボディイメージの獲得・粗大運動の発達促進等を目的に本活動を立案	
生活上の困り感 (実施者に確認して頂きたい内容)	目的・趣旨(OT的視点)
<ul style="list-style-type: none">・運動がぎこちない・頻繁に体をどこかにぶつける・転倒が目立つ	<ul style="list-style-type: none">・粗大運動の発達・ボディイメージの獲得・模倣動作の習熟・体験の共有
活動の概要(実施者に確認して頂きたい内容)	
【場所】 はこでみ各校 活動室など	
【所要時間】 1回あたり 1分弱×5～10回=10分程度	
【人数】 1人～	
【対象者】 立位保持が自立した（一人で立つことができる）3歳以上の児童	
【必要な道具】 <ul style="list-style-type: none">・1辺40cm程度のさいころ（段ボールで作成）・ポーズの描かれたイラスト6枚 以上2点を組み合わせたイラストさいころ <ul style="list-style-type: none">・音楽（必要に応じて）	
活動の進め方	
【進行方法・ルール】 <ul style="list-style-type: none">・活動内容<ul style="list-style-type: none">さいころを転がす出たポーズを時間内に真似る・ルールの説明<ul style="list-style-type: none">さいころは誰が転がしてもよい制限時間は手拍子や音楽、タイマーなどを使用するさいころは人に向かって投げないポーズを真似することができない児童がいても次に進んでよい	

スキトレ企画書

【進行上の留意点】

- ・さいころを転がす人の妨害をしないよう注意する

【役割：進行・補助・+α】

進行、見守り

最低2人+個別対応に必要な人数

スタッフの着目点

- ・片足立ちが安定しているか
- ・さいころと周囲とどちらを見てポーズをとっているか
- ・楽しく参加できているか

活動を行う上での注意点

- ・転倒対策ができているか
- ・周囲の児童や家具等に衝突しないか
- ・さいころの取り合いにならないか
- ・最後まで楽しんで取り組めるよう音楽を使用したり声かけを工夫したりする

予算

さいころ（廃材使用） - 0円

イラスト - 0円～100円（印刷費用等）

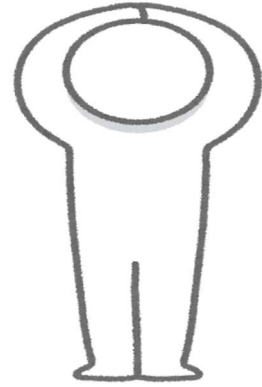
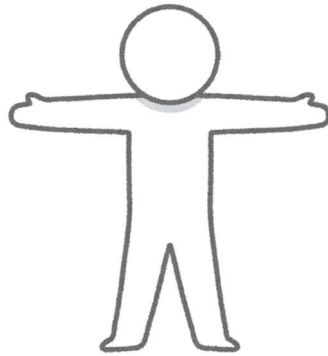
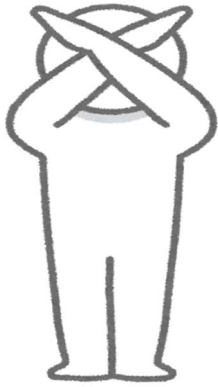
計 0円～

その他

- ・「できた」「できなかった」よりも「挑戦した」「楽しんだ」
- ・言語での指示理解が難しい児童には出た目を指さし、そのポーズをとる、という流れで見本を示す。

スキトレ企画書

使用するイラスト例



スキトレ企画書

